

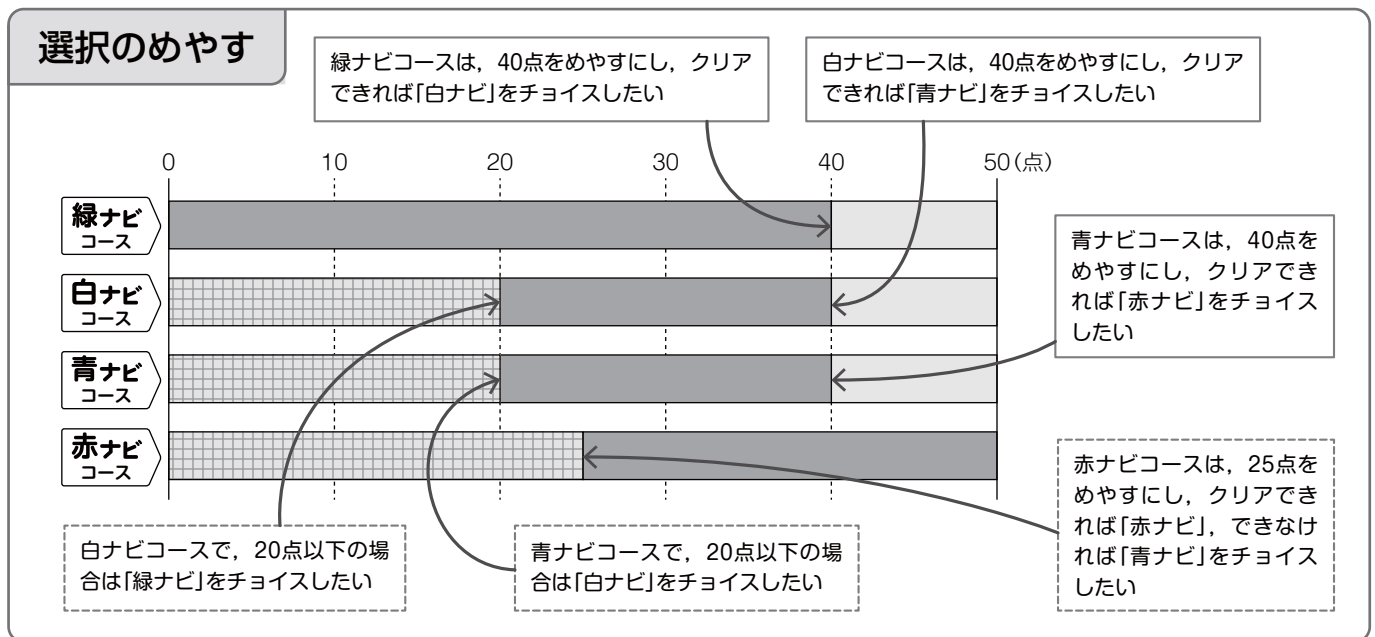
## 先生方へ

- ◆「ナビゲーションテスト」は、ま★ナビシステムの「緑ナビ」「白ナビ」「青ナビ」「赤ナビ」から生徒の力に応じた問題集を選ぶときのめやすとなるテストです。標準実施時間は45分です。
- ◆テストの問題は、緑ナビコース、白ナビコース、青ナビコース、赤ナビコースに分かれており、それぞれ各ナビの本誌と同じ、または類似の問題を出題しています。それぞれのコースの問題を解くことで、各ナビの問題の難易度を実際に体感・実感し、生徒が問題集を選ぶときの判断材料のひとつとすることができます。

## 【生徒が自分にあつた問題集を選ぶ】

- ◆このテストを使って4つの「ナビ」から問題集を選ぶときは、次の観点などをもとにご検討の上、ご判断ください。
  - ① 「ナビゲーションテスト」の問題を解いたうえで考えた、生徒自身の意見・希望
  - ② 「ナビゲーションテスト」の点数
  - ③ 普段の授業や定期テストなどを参考にした、その生徒の習熟度・実力
  - ④ 貴校の学習方針

## このテストの点数を判断材料とする場合



\*この図の点数は、めやすの一つです。

- ◆また、生徒の実態を考慮し、テストの点数に次のような項目をプラスしてご検討いただくという方法もあります。

- この教科を得意としている。
- この教科が得意ではないが、この教科の学習が好きで、ふだんの学習も意欲をもって取り組んでいる。
- コツコツと勉強することができる。

- ◆貴校の学習方針や生徒の実情に合わせ、適宜、ご判断ください。

供給用では、このページに右のような生徒向けの内容を印刷したものをお届けします。

テストが終わったら、各コースの得点を記入しましょう

緑ナビコース	白ナビコース	青ナビコース	赤ナビコース
50点	50点	50点	50点

これからの問題集を使って勉強していきたいか考えてみましょう

\*このテストでは、各ナビ(問題集)の問題と同じ、または似ている問題を出題しています。実際に問題解いてみて、自分の実態でできたでしょうか?  
 \*得意な教科を感した各ナビと対応し、今回のテストの点数などを参考にしながら、これからどの問題集を使って勉強していきたいか考えてみましょう。  
 \*「得意な教科だけ今後は問題が解けなかった」、「理解できていない実態はなければ点数がよかった」、というような場合もあるでしょう。そういうときは、先生や仲の良い人と相談して問題集を選ぶことをおすすめします。  
 \*テストの点数だけではなく、自分の学習やこの教科が好きか、といったことも参考にしながら、自分にあつた問題集を選びましょう。

\*希望する問題集にごまっけよう

<b>緑ナビ</b>	*基礎・基本に重点を置いて、しっかり確認するための問題集 【基礎・基本】
<b>白ナビ</b>	*基本事項を確認し、身につけるための問題集 【基本・標準】
<b>青ナビ</b>	*基本事項を確認し、さらに実力をつけるための標準的な記号問題集 【標準】
<b>赤ナビ</b>	*発展的な問題にチャレンジし、実力を伸ばすための入試実践問題集 【発展】

\*選んだ問題集を覚えてみよう